
TNT、自社機でラリーカーを輸送

Edited By LogisticsToday On 2010/08/24

TNTエクスプレス（TNTジャパン）は9月4日、初めて自社機のボーイング747-400ERF貨物専用機で日本に貨物を輸送する。北海道で開催される大会に出場するラリーカー15台（約80トン）を、自社が欧州・アジア間で運航しているボーイング747-400ERF貨物専用機に搭載し、ベルギー・リエージュ空港から北海道の千歳空港まで輸送するもの。

ラリーカーは、リエージュ空港でTNTのB747に搭載、香港経由で千歳空港まで輸送され、札幌の大会会場まではTNTが手配したトラックで運ぶ。TNTジャパンの小平忠社長は「TNTは現在、上海とリエージュを結ぶ便を週6便、香港とリエージュを結ぶ便を週5便運航しており、その便を日本まで延長して活用する。今後、日本での取扱量増加をにらみ、B747の活用を検討する」と話している。

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>

URL to article : <http://www.logi-today.com/3254>

Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.